

# 交通運輸



江守保平著

東京

常磐書房版

# 交通機関論

目次

目次

## 目次

第一章	總説	1
第一節	交通機関の本質	1
第二節	交通機関の特徴	2
第三節	交通運輸の種類	6
第二章	交通運輸の發達	8
第一節	古代より中世に至る發達	8
第二節	近世以後の發達	10
第三節	近世以後に於ける我國の交通運輸	12
第四節	交通運輸發達の效果	13
第五節	交通機関の費用	15
第三章	道路運輸論の一	17
第一節	モーターエージの出現	17
第二節	陸上交通運輸に於ける自動車の地位	21
第三節	自動車による貨物運輸	35
第四節	自動車による乗客運輸	46
第五節	本邦に於ける自動車運輸	50
第四章	道路運輸論の二	56
第一節	道路用車輛の沿革	56
第二節	自動車の種類	57
第三節	自動車の機構	65

第四節	自動車の取締	72
第五節	荷馬車	77
第五章	海上運輸論	82
第一節	海上運輸の分類	82
第二節	船 舶	87
第三節	航路及終點設備	98
第四節	船舶による貨物の輸送	112
第五節	船舶による旅客の輸送	121
第六節	海運經營に要する費用	122
第六章	鐵道運輸論	130
第一節	鐵道の種類	130
第二節	鐵道の發達	134
第三節	我國に於ける鐵道の發達	136
第四節	鐵道による貨物の輸送	139
第五節	鐵道による旅客の輸送	147